

# ◇ 令和4年度 指定管理者事業評価書

施設名	南草津駅自転車自動車駐車場		指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	都市計画部	交通政策課	初年度	28,837,620円	28,837,620円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
施設HPアドレス	<a href="http://www.city.kusatsu.shiga.jp">www.city.kusatsu.shiga.jp</a>		2年目	29,006,141円	29,006,141円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
指定管理者名	草津市勤労者福祉サービスセンター		3年目				
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日		4年目				
評価対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日		5年目				

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成18年4月1日
施設の供用開始日	平成14年4月1日
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

## ◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価… ☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価… ☆☆☆
<b>年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)</b> 5つの管理・運営方針を目標にしました。 ①新型コロナウイルス感染症予防対応の強化とともに、職員の感染症予防を目指します。 ②公平、公正で、かつ無駄のない効率的な管理を目指します。 ③施設内の事故・事件発生「0」を目指します。 ④特殊電動自転車置き場の拡充を目指します。 ⑤統括管理者を軸にした危機管理体制の強化を目指します。	<b>事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)</b> 指定管理者として草津市立南草津駅自転車自動車駐車場条例、草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例および仕様書に基づき、施設利用者に快適に利用してもらうよう努め、緊急時にも対応できるよう体制を整えられていた。 自動ゲートを初めて利用される施設利用者に対しても親切に使い方を教えるなど、現場でも丁寧に対応された。 施設の利用者ニーズを的確に把握し、市と密接に連携しながら適切な管理運営ができていた。
<b>事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)</b> 5つの管理・運営方針が実行できました。 ①感染症予防対応の結果、職員における感染者は「0」でした。 ②公平、公正で、かつ無駄のない管理運営ができました。 ③施設内の事故・事件発生は「0」でした。 ④屋外に子供乗せ電動自転車置き場を増設しました。 ⑤施設管理課と密接に情報交換を行い、安全管理の強化ができました。	<b>公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証</b> (公募について) 公の施設の管理に民間事業者のノウハウを活用することで、多様化する市民のニーズにより効果的、効率的に対応でき、市民サービスを向上させるとともに、売上増加を図れた。 (使用料金制について) 使用料金制は、利用料金制とは異なり、施設の収入が市の歳入となる制度であり、限られた指定管理料の中で民間事業者のノウハウを取り入れながら、市の歳入を確保できた。

◇施設に係る主な指定管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の運営および維持管理に関すること。</li> <li>・草津市立南草津駅自転車自動車駐車場条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること。</li> </ul>	

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設の管理等に関する業務（清掃）（仕様書P1）				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	新型コロナウイルス感染症予防のため、施設入口に手指消毒液を設置しました。また、場内のエレベーター、各精算機、階段手摺など利用者が接触する箇所の消毒を徹底して実行しました。	上半期評価	新型コロナウイルス感染症予防対策として、施設入口の手指消毒液の設置やアルコールによる消毒作業を徹底して実施された。その結果、施設職員の感染や、施設内での感染拡大を防止できた
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	引き続き利用者が接触する箇所の消毒を徹底して実行することで、施設内の感染症予防対応を行いました。	下半期評価	上半期に続き、感染症対策を実施され、施設職員の感染や施設内での感染拡大を防止して運営できた。
	☆☆☆		☆☆☆	

施設の管理等に関する業務（修理・点検）（仕様書P1）				
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	仕様書に定める点検回数を遵守するとともに、必要に応じて、設備の修繕を迅速に行うことで、安全な管理を実施しました。	上半期評価	自動車、自転車やバイクの設備が多数あるなか、仕様書に定められた回数の点検を行うだけでなく、劣化等を発見した時には、適宜市と連携し早急に修繕等の対応をされた。
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	施設内の設備等の故障が発生した際は、速やかに修繕を行いました。自転車、バイクの自動化設備機器も10年以上経過しているため、より慎重に、メンテナンス作業を実施しました。	下半期評価	運営に影響がでないよう修繕がスムーズに実施できた。また、修繕後の経過も情報共有し、施設状況を常に把握できるよう連携がとれた。
	☆☆☆		☆☆☆	

施設の運営等に関する業務（仕様書P1）				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	自転車、バイク、自動車の利用台数を増やすためにも、利用者ニーズを的確に把握し、施設の利用状況の変化に合わせて管理運営をしました。具体的には、働く母親の利用が増加していたことから、屋外に子供乗せ電動自転車の置き場を設置しました。また、利用者サービス向上のため、隔月で会議を開くとともに、連絡事項は常に回覧し、情報共有を行いました。	上半期評価	施設の利用実態を観察し、利用者ニーズを適切に把握することで、子供乗せ電動自転車の専用置場を増設する等の、利用者ニーズを把握した対応ができた。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	
	下半期評価	引き続き利用者ニーズを的確に把握し、施設の利用状況の変化に合わせて管理運営を行うことで、令和4年度の売上は前年度よりも増加しました。併せて、利用者から喜ばれる施設運営を目指しました。	下半期評価	上半期の取組を継続することで、利用者数が増加し、売上も前年度に比べて増加しており、利用促進が図れた。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	

施設の管理等に関する業務（維持管理）（仕様書P1）				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	立命館大学の地域連携課と協議し、定期利用者が返却できていないリフレクタータグの回収に努めました。26個の回収ができました。	上半期評価	多くの定期利用者がいる立命館大学と連携し、大学の廃棄自転車からリフレクタータグを回収できるよう調整し、経費節減のための取組を行った。
	☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	下半期も、リフレクタータグの回収に努め、41個回収することができ、経費節減につなげました。	下半期評価	多くの定期利用者がいる立命館大学と連携し、大学の廃棄自転車からリフレクタータグの回収を実施し、経費節減された。
	☆☆☆☆		☆☆☆	